

2026年6月16日

芙蓉総合リース株式会社
株式会社インボイス
株式会社肥後銀行

株式会社肥後銀行と株式会社インボイスが業務協定締結

～サステナビリティ関連業務の実務負荷軽減を支援～

この度、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：織田寛明、以下「芙蓉リース」）の連結子会社である株式会社インボイス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁多見 斎、以下「インボイス」）は、株式会社肥後銀行（本店：熊本市中央区、代表取締役頭取：笠原慶久、以下「肥後銀行」）とサステナビリティ関連業務の実務負荷軽減支援を推進するために業務協定を締結しましたのでお知らせいたします。



FUYO LEASE GROUP
INVOICE

本協定は、肥後銀行が提供するCO₂排出量算定支援ツール「炭削くん」と、インボイスが提供する「OneVoiceエネルギーデータ」が連携することで、取引先企業におけるCO₂排出量算定業務の負担軽減を図り、継続的な排出量把握および脱炭素経営の推進を支援することを目的とするものです。



FUYO LEASE GROUP

肥後銀行は、CO₂排出量算定支援ツール「炭削くん」の提供やサステナブルファイナンスの推進を通じて、取引先企業の脱炭素経営を支援しています。一方、取引先企業からは、エネルギー使用量の把握において、請求書情報の収集・整理・入力といった実務負担が大きく、正確性と継続性、時限性に課題があるとの声を多く耳にしていました。

こうした課題を踏まえ、肥後銀行は取引先企業向けの脱炭素経営支援サービスの拡充を目的として、本業務協定を締結し、「OneVoiceエネルギーデータ」との連携を開始しました。

インボイスが提供する「OneVoiceエネルギーデータ」は、電気・ガス等の請求書データを活用し、CO₂排出量算定に必要なエネルギーデータの収集・管理を効率化するサービスです。「炭削くん」による算定支援とあわせて活用することで、データ準備から算定までの一連の実務負担を大幅に軽減し、継続的な排出量把握の実現が可能となります。

◆ 本協定について

➤ 締結日：2026年4月1日

➤ 業務協定内容：

- ・「炭削くん」と「OneVoiceエネルギーデータ」を活用したScope1・2・3 排出量算定支援
- ・CO₂排出量算定業務の効率化および実務負担軽減に関する取り組み等

<株式会社肥後銀行について>

肥後銀行は、地域に根ざした金融機関として、地域社会や企業の持続的な成長を支援しています。金融サービスの提供だけでなく、地域経済の発展や社会課題の解決に向けた幅広い取り組みを展開しています。環境や脱炭素分野への積極的な貢献をはじめ、地域産業の振興や新たな挑戦を後押しすることで、地域全体の価値向上に努めています。

※「株式会社肥後銀行」Webサイト <https://www.higobank.co.jp/>

<zero-carbon-system炭削くんについて>

「炭削くん」は、企業活動におけるCO₂排出量の算定・可視化・削減管理をトータルで支援するクラウドサービスです。分かりやすく直感的なUIを備え、利用者が手軽にScope1～3の排出量を算定できるだけでなく、拠点数に制限なく登録でき、サプライチェーン全体の排出量の企業規模を問わずご利用いただけます。

また、お客様のご要望に柔軟にお応えしながら、迅速なアップデートを重ねることで、常に使いやすさと機能性を追求しています。排出量の算定・可視化にとどまらず、削減計画の策定支援、排出量削減に向けたノウハウ提供、サステナブルファイナンスの活用支援など、金融機関ならではの知見を活かした包括的なサービスをワンストップで提供します。「炭削くん」は、環境への配慮と企業価値向上を同時に実現する頼れるパートナーです。

※「炭削くん」サービスサイト <https://www.higobank.co.jp/business/tansaku/>



※画面はイメージです

●炭削くんの機能

電気、エネルギー等の各種使用量データをシステムに入力

- ① 企業活動全体のCO₂排出量算定* (Scope1,2,3) および可視化
- ② 排出量削減目標の設定及び進捗管理
- ③ 算定結果のレポート出力

※算定方法についてはISO認証を取得済

システム 利用料金	月額 2,200 (税込) 円~ <small>※ご利用ユーザー数により異なります</small>
追加料金なしで Scope1~3 算定可能	拠点登録 無制限
企業間で 排出量データ 集約・報告可能	

<OneVoiceエナジーデータについて>

OneVoiceエナジーデータは、インボイスが提供するエネルギー使用量のデータ化サービスです。インボイスは、これまで提供してきた公共料金の一括請求サービス「OneVoice公共」を通じて培ってきたエネルギー使用量のデータ作成ノウハウを活かし、CO₂排出量算定業務を効率化し、精度の高いデータに基づいた情報開示を可能にします。これにより、お客様のサステナビリティ経営を支援し、中長期的な企業価値向上に貢献します。

※「OneVoiceエナジーデータ」サービスサイト <https://energydata.invoice.ne.jp/>

インボイスは本取り組みを通じて、企業が求められるCO₂排出量算定や情報開示に対し、金融機関と連携した実務支援の在り方を追及してまいります。

<芙蓉リースグループのCSVへの取り組み>

芙蓉リースグループはCSV(Creating Shared Value : 共有価値の創造)の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。マテリアリティのひとつである「脱炭素社会実現への貢献」については、多様なエネルギー関連事業等を国内外で展開するとともに、お客様の排出量の把握・管理の高度化に向けた可視化支援、開示サポートにも取り組みを広げ、さまざまなフェーズにおけるサービスを展開することで、お客様の課題解決と豊かな社会の実現に貢献してまいります。

◆ 本件に関するお問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

電話 : 03-5275-8891

株式会社インボイス 事業企画部

電話 : 03-5275-7241

以上